

を問う問題のバランスを配慮して出題評価する。	・作品等の成果物発表における評価	・成果物に対して自己評価と相互評価を取り入れて学習をしているか。
------------------------	------------------	----------------------------------

4 学習及び評価計画

※評価の観点：(a) 知識・技能、(b) 思考・判断・表現、(c) 主体的に学習に取り組む態度

月	単元	時数	学習内容	評価規準
4	第1章情報社会と私たち 1節情報社会	5	(1)情報社会と情報 (2)情報の特性 (3)情報のモラルと個人に及ぼす影響 実習 PC及びタブレットの使い方	・法規や制度、セキュリティの重要性を理解しようとしている。(a) ・情報と情報技術を適切に活用して問題を解決・発見しようとしている。(b)
5	第1章情報社会と私たち 2節情報社会の法規と権利 3節情報技術が築く新しい社会	6	(1)知的財産 (2)情報の利用と公開 (3)個人情報の保護と管理 (4)社会の中の情報システム (5)情報技術と課題解決	・社会に果たす役割と及ぼす影響について理解しようとしている。(a) ・情報と情報技術の効果的な活用と望ましい情報社会の構築について寄与しようとしている。(c)
6 7	第2章メディアとデザイン 1節メディアとコミュニケー	12	(1)メディアの発達 (2)メディアの特性	・質的データと量的データの扱い方や違いを理解しようとしている。(a)
8 9	第3章システムとデジタル化 1節情報システムの構成 2節情報のデジタル化	10	(1)コンピュータの構成と動作 (2)ソフトウェアとインタフェース (3)アナログとデジタル (3)2進数と情報量 (4)演算の仕組み (5)数値と文字の表現	・コンピュータの仕組みと動作について理解しようとしている。(a) ・収集されたデータを適切な形で整理や変換して表現することができる。(b) ・Webページの制作でわかりやすく
10	第4章ネットワークとセキュリティ 1節情報通信とネットワーク 2節情報セキュリティ 第5章問題解決とその方法 1節問題解決	7	1節 (1)ネットワークの構成 (2)情報通信の取り決め (3)Webページとメールの仕組み(4)転送速度とデータ圧縮 2節 (1)脅威に対する安全対策	・ネットワークの構成とプロトコルについて理解しようとしている。(a) ・情報量の計算を理解できるように努力している。(c) ・情報セキュリティについて関心を持ち身近な問題意識を持とうとしている。(a)
11	第5章問題解決とその方法 2節データの活用	6	(1)データの収集と整理 (2)データ分析と表計算 (3)データの可視化 (4)データ分析の手法 (5)データベースとは 実習 表計算	・データの収集から分析までの一連の手順を身に付けようとしている。(a) ・データ分析を行うため必要なアプリケーションを用いて考察しようとしている。(b)
12	第5章問題解決とその方法 3節モデル化	6	(1)モデル化とシミュレーション (2)モデルの分類	・問題の発見・解決に活用するために
1	第6章アルゴリズムとプログラ	5	(1)アルゴリズムとその表記	・アルゴリズムやフリーチャート等

	ミング 1 節プログラミングの方法		(2)プログラミング言語 実習 HTML,CSS,JavaScript	の表現技能を身につけようとしている。(a) ・目的に応じたアルゴリズムを考え適切な方法表現しようとしている。(b)
23	第6章アルゴリズムとプログラミング 2 節プログラミングの実践	5	(1)プログラミングの方法 (2)関数を使用したプログラム (3)探索と整列のプログラム 実習 HTML,CSS,JavaScript	・ネットワークを活用して評価改善しようとしている。(b) ・問題の発見・解決にコンピュータを積極的に活用しようとしている。 ©